

漁業者と連携して浅海域の流木を回収します

平成29年7月九州北部豪雨後、有明海において流木の漂流が確認されています。九州地方整備局では、調査観測兼清掃船「海輝」^{かいき}、「海煌」^{かいこう}を出動させ、航行船舶の安全確保のための流木の回収作業にあたっていますが、浅海域での回収が困難となっております。

このため、漁船に浅海域の流木を沖合まで引き出してもらい「海輝」^{かいき}、「海煌」^{かいこう}で回収する、漁業者(福岡有明海漁業協同組合連合会)と連携した流木の回収作業を7月23日、8月9日に引き続き行います。

また、佐賀県沖合においても、漁業者(佐賀県有明海漁業協同組合)と連携した流木の回収作業を行います。

連携作業実施概要（流木の回収状況により変更が生じる場合があります。）

■佐賀県有明海漁業協同組合

実施日時 8月21～22日 7:00～10:00

実施海域 佐賀県鹿島市から太良町にかけての沖合（下図参照）

■福岡有明海漁業協同組合連合会

実施日時 8月23日 9:00～12:00 8月24日 9:30～12:30

実施海域 福岡県柳川市から大牟田市にかけての沖合（下図参照）

前回までの漁業者と連携した流木回収の状況



集結する漁船群と海輝（H29. 7. 23）



漁船が引き出した流木を回収する海煌（H29. 8. 9）



【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課

熊本港湾・空港整備事務所

（海輝・海煌運航事務所）

課長

有江 浩一

直通：092-418-3380

副所長

園田 慎一

直通：096-357-0410